

○令和5年1月12日 地域活力向上対策特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて審査を行っております。

地域活力向上対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域の活性化につながる交流の推進について」及び「県産農産物の消費拡大について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、宝山湖公園（三豊市山本町）を訪問し、三豊市が進めている「宝山湖ボールパーク構想」について、事業概要やカマタマーレ讃岐とのパートナーシップなどの説明を受け、整備中の宝山湖公園グラウンドを視察した後、質疑を行いました。



次に、高瀬茶業組合（三豊市高瀬町）を訪問し、薬用作物を活用した新たな事業展開として開始した高麗人参栽培の取組みの経緯と栽培施設の概要や稼働状況、今後の取組みなどの説明を受け、質疑を行った後、施設の視察を行いました。



最後に、三豊エコファーム（三豊市高瀬町）を訪問し、農業生産法人設立の経緯や、自社にんにくを使った黒にんにくの製造・販売など様々な加工品の開発、海外市場への展開、今後の取組みなどの説明を受け、質疑を行った後、施設の視察を行いました。

